

科目名	ソフトウェア応用Ⅱ		英文表記	Software Application II		年月日
教員名：具志堅 翔					作成	2010.03.12
					修正	
対象学科	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科	5年	選択	学修	2単位	講義	前期
目標	<ul style="list-style-type: none"> オブジェクト指向を使用してプログラムを設計することが出来る。 Servlet プログラミングを習得する Web アプリケーションの構築方法を理解する 					
高専目標	1	2	3	4	JABEE プログラム名称	メディア情報工学プログラム
	○		◎		JABEE プログラム教育目標	
授業概要、方針、履修上の注意	<p>本授業では、UML を使用したオブジェクト指向設計および、Servlet/JSP を利用した Web アプリケーションの構築を学びます。</p> <p>演習では講義内容に応じたプログラミング課題に取り組みます。</p>					
評価方法	定期試験 70%、演習やレポートなどの課題及び PBL における発表や貢献度等 30% の割合で総合的に評価する。60 点以上を合格とする。					
教科書・教材	自作教材					
参考図書	基礎からのサーブレット/JSP (ソフトバンククリエイティブ) (他にも参考図書を探す場合のキーワード：サーバーサイドプログラミング)					
授 業 計 画						
授 業 項 目		時間	授 業 内 容			
1. UML 入門		2	システム開発の流れと UML の概要について学ぶ			
2. クラス図/シーケンス図		2	クラスの抽出、処理の流れについて学ぶ			
3. デザインパターン		2	GoF のデザインパターンの一部について学ぶ			
4. はじめてのサーブレット		2	開発環境の整備とサーブレットを動かします			
5. web.xml の基本		2	Web アプリケーションに必要な設定を説明します			
6. はじめての JSP		2	JSP を動かします			
7. 入力パラメータの取得		2	GET/POST の送受信の方法を説明します			
8. 前期中間試験		2				
9. 画面遷移		2	サーブレットと JSP を連携させます			
10. オブジェクトのスコープ		2	サーブレット間でのデータの受け渡しを説明します			
11. セッション(1)		2	Web アプリケーションを作成する上で欠かせないセッションについて説明します。			
12. セッション(2)		2				
13. PBL(1)		2	Web アプリケーションで初歩的な EC サイトを構築します。(ショッピングカート、ログイン、etc)			
14. PBL(2)		2				
15. PBL(3)		2				
前期末試験		[1]				
学習時間合計		30	実時間	25		
学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など) 3 回目の講義後にレポートを課す。						

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)

通年は2ページ、半期は1ページ以内におさめる。